

マグネットでストレスフリー！ 簡単にできる「私ココで検査してます」

当院のエコー室はすべて個室で6室となっていますが、今までは「誰（どの技師）が」、「どの患者さんを」、「どの部屋」で検査しているのか周りのスタッフがわからなくなってしまうことがありました。そこで検査に入るときには扉に『●●検査中！』のマグネットを張り、扉につけてあるファイルケースに患者さんの伝票やファイルを入れる方式にしました。この方式にしてからはすぐにどのエコー室でどんな検査を誰が行っているのかフロアにいてもわかるようになり、いちいちドアを開ける、などということがなくなりました。

また、マグネットの種類はどんどん増えて「（患者さんを）迎えにいらしています」と張れば、その部屋を予約している状態にもできるようになりました。

ポータブル検査に行っているときにも技師の名前と行先を機器を持ち出した部屋のドアに張ることにより、誰がどの病棟にいらしているのか、などもわかるようにしています

